データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
003	01961	除戸籍_称する氏	身分事項_婚姻			N	3			必須	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、除籍後により称する氏		◎
003	01962	除戸籍_入籍戸籍_本籍	身分事項_婚姻			N	100			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における本籍		◎
003	01963	除戸籍_入籍戸籍_本籍_都道府県	身分事項_婚姻			N	4			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における本籍の都道府県		◎
003	01964	除戸籍_入籍戸籍_本籍_市区郡町村名	身分事項_婚姻			N	12			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における本籍の市区郡町村名		◎
003	01965	除戸籍_入籍戸籍_本籍_町字	身分事項_婚姻			N	120			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における本籍の町字	本籍を街区符号を用いて表示する場合は丁目まで、地番号を用いて表示する場合は町字まで記載する	◎
003	01966	除戸籍_入籍戸籍_本籍_地番号または、街区符号	身分事項_婚姻			N	50			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における本籍の地番号または、街区符号		◎
003	01967	除戸籍_入籍戸籍_筆頭者	身分事項_婚姻			N	210			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における筆頭者氏名		◎
003	01968	除戸籍_入籍戸籍_筆頭者_氏	身分事項_婚姻			N	105			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における筆頭者の氏		◎
003	01969	除戸籍_入籍戸籍_筆頭者_名	身分事項_婚姻			N	105			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、入籍戸籍における筆頭者の名		◎
003	01970	記録_記録日	身分事項_婚姻			DATE	10			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、記録年月日	不詳日を許容する ※※00301972がnullでない場合	◎
003	01971	記録_記録日_元号	身分事項_婚姻			X	1	031		条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、除籍された年月日における元号	※※00301972がnullでない場合	◎
003	01972	記録_記録日_不詳・不明フラグ	身分事項_婚姻			X	1	052		任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、除籍された年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	直ちに処理することができない理由により、受領日から数日を経て届書を処理した場合に記録される	◎
003	01973	記録_記録日_不詳・不明表記	身分事項_婚姻			N	72			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、除籍された年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00301972が1、2の場合	◎
003	01974	特記_特記事項	身分事項_婚姻			N	2500			任意	事件本人の身分事項欄に記載の婚姻に関する、特記事項		◎
003	06783	削除フラグ	身分事項_婚姻			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○
003	01975	操作者ID	身分事項_婚姻			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		○
003	01976	操作年月日	身分事項_婚姻			DATE	10			必須	操作を行った年月日		○
003	01977	操作時刻	身分事項_婚姻			TIME	8			必須	操作を行った時刻		○
003	01978	市区町村コード	身分事項_離婚	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	○
003	01979	個人番号	身分事項_離婚	○	○	9	10			必須	戸籍の個人を識別する固有番号（個人特定ファイルとの連携用）		◎
003	01980	行番号	身分事項_離婚	○		9	3			必須	身分事項の出力順位		◎
003	06784	最新フラグ	身分事項_離婚			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		○
003	01981	離婚_離婚日	身分事項_離婚			DATE	10			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の離婚に関する、離婚した年月日	不詳日を許容する ※※00301983がnullでない場合	◎
003	01982	離婚_離婚日_元号	身分事項_離婚			X	1	031		条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の離婚に関する、離婚した年月日における元号	※※00301983がnullでない場合	◎
003	01983	離婚_離婚日_不詳・不明フラグ	身分事項_離婚			X	1	052		任意	事件本人の身分事項欄に記載の離婚に関する、離婚した年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	01984	離婚_離婚日_不詳・不明表記	身分事項_離婚			N	72			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の離婚に関する、離婚した年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00301983が1、2の場合	◎
003	01985	離婚_離婚の調停成立日	身分事項_離婚			DATE	10			条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の離婚に関する、調停離婚が成立した年月日	不詳日を許容する ※※00301987がnullでない場合	◎
003	01986	離婚_離婚の調停成立日_元号	身分事項_離婚			X	1	031		条件付き必須	事件本人の身分事項欄に記載の離婚に関する、調停離婚が成立した年月日における元号	※※00301987がnullでない場合	◎
003	01987	離婚_離婚の調停成立日_不詳・不明フラグ	身分事項_離婚			X	1	052		任意	事件本人の身分事項欄に記載の離婚に関する、調停離婚が成立した年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎